

成功する! IFRS導入プロジェクト

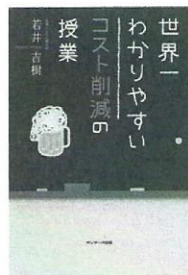


デロイト トーマツ コンサルティング 編
清文社 発行
2000 円
ISBN978-4-433-57000-2

IFRS導入プロジェクトの考え方、進め方の解説本。数多ある「IFRS本」との違いは、ほとんどのページを具体的なプロジェクトの進め方に費やしている点だ。

会計だけでなく、経営、システムに落とし込む手順まで詳細に説明している。図解が多く、イメージをつかみやすい点も親切だ。全くの初心者には薄い入門書を併せて読めば、より効果的だろう。

世界一わかりやすいコスト削減の授業



若井 吉樹 著
サンマーク出版 発行
1400 円
ISBN978-4-7631-3057-0

「人を生かすコスト削減」のコツを実例を交え解説した。「作業の効率化を突き詰めて2人分の仕事を1人でこなし、手が空いた一人は利益の出る活動に貢献してもらおう」。ありがちな主張を、コスト削減活動に携わった著者の実践例で裏付ける。一例が、「一流の改善方法を学ぶ」というもの。トップ企業の現場を目にすれば、理想像が分かるとする。

僕らのパソコン30年史 ニッポン パソコン クロニクル



SE 編集部 編著
翔泳社 発行
1800 円
ISBN978-4-7981-2189-5

1971年から2009年まで、それぞれの年に注目を浴びたパソコンやソフトを紹介している。PC-9801やX68000、FM TOWNSなどの解説を読むと、30代後半から40代のエンジニアは懐かしい記憶がよみがえるはずだ。20代の若手エンジニアにとっては、ITの歴史を勉強するのに役立つ。本書を持って上司と一緒に飲みに行き、昔話や武勇伝を聞いてみてはどうだろうか。

パーフェクトソフトウェア テストにまつわる幻想



ジェラルド・M・ワインバーグ 著
伊豆原 弓 訳
日経 BP 社 発行
2200 円
ISBN978-4-8222-8429-9

ソフトウェアテストの難しさと誤解、関係者の間に生まれるあつれき。これらテストにまつわる幻想の数々を、著者独特のユーモアを交えて描写した。ただし本書の目的はテスト技術者の言い訳ではなく、開発者や顧客といったすべての関係者に、テストに対する関心を高めてもらうことにある。語り口は一貫して平易。一つひとつのエピソードは、うなずかされるものばかりだ。☐